

第20期【償還】

運用報告書(全体版)

東南アジア成長株オープン (愛称 アセアン・ドリーム)

【2020年10月14日償還】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「東南アジア成長株オープン(愛称 アセアン・ドリーム)」は、2020年10月14日をもって信託約款の規定に基づき、償還となりました。ここに設定以来の運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2010年10月15日から2020年10月14日までです。	
運用方針	東南アジア成長株マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて、東南アジア諸国連合(以下、「アセアン」といいます。)加盟国の株式(DR(預託証券)を含みます。)等に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	東南アジア成長株マザーファンド	アセアン加盟国の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	東南アジア成長株マザーファンド	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年4月14日および10月14日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		騰落率	株式組入率	株式先物比率	純資産総額
		税金分配	みみ騰落				
(設定日) 2010年10月15日	円 銭 10,000		円 —	% —	% —	% —	百万円 5,864
1期(2011年4月14日)	10,249		200	4.5	74.9	—	15,391
2期(2011年10月14日)	8,328		0	△18.7	89.2	—	2,523
3期(2012年4月16日)	9,484		0	13.9	90.2	—	1,826
4期(2012年10月15日)	9,266		0	△2.3	94.3	—	1,263
5期(2013年4月15日)	12,315		400	37.2	93.9	—	1,528
6期(2013年10月15日)	11,121		200	△8.1	92.5	—	1,171
7期(2014年4月14日)	11,156		200	2.1	88.1	—	866
8期(2014年10月14日)	11,261		200	2.7	91.9	—	550
9期(2015年4月14日)	12,152		400	11.5	91.4	—	564
10期(2015年10月14日)	10,003		0	△17.7	88.1	—	588
11期(2016年4月14日)	9,459		0	△5.4	89.9	—	444
12期(2016年10月14日)	8,938		0	△5.5	86.6	—	333
13期(2017年4月14日)	9,608		0	7.5	88.3	—	339
14期(2017年10月16日)	10,660		200	13.0	92.1	—	360
15期(2018年4月16日)	11,035		200	5.4	88.4	—	358
16期(2018年10月15日)	9,960		0	△9.7	88.8	—	255
17期(2019年4月15日)	10,500		100	6.4	87.9	—	247
18期(2019年10月15日)	9,932		0	△5.4	87.3	—	208
19期(2020年4月14日)	7,165		0	△27.9	89.6	—	131
(償還時) 20期(2020年10月14日)	(償還価額) 7,558.27		—	5.5	—	—	133

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰	落		
(期 首) 2020年4月14日	円 銭 7,165	% —	% —	% 89.6	% —
4月末	7,176	0.2	—	91.4	—
5月末	7,503	4.7	—	91.6	—
6月末	7,968	11.2	—	87.0	—
7月末	7,668	7.0	—	87.8	—
8月末	7,944	10.9	—	85.0	—
9月末	7,590	5.9	—	—	—
(償還時) 2020年10月14日	(償還価額) 7,558.27	5.5	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額等の推移

（2010年10月15日～2020年10月14日）



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、設定日（2010年10月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

設定以来の投資環境

（2010年10月15日～2020年10月14日）

アセアン株式市場は、設定日から2011年7月にかけては、アセアン企業の好業績期待を背景に上昇しました。しかし2011年8月から9月にかけては外部環境の先行き不透明感から下落した後、2011年10月から2013年5月にかけては、世界的な金融緩和期待を背景に上昇しました。その後2013年12月にかけては、米国の量的緩和策の早期縮小観測と域内の内需減速懸念から下落しました。2014年は、アジアにおける経済改革が進む中、企業業績が上向くと期待から上昇しました。しかし2015年は、ギリシャ情勢など外部環境を巡る先行き不透明感が高まったことに加え、中国人民銀行が事実上の人民元切り下げを行い、アジア通貨が弱含むとの見方から軟調に推移しました。2016年から2017年にかけては、アジア各国の中央銀行が金融緩和策を行い、アジア企業の業績が堅調に推移する中、戻りを試す展開が続きました。2018年は、米国の長期金利上昇を受けて世界景気の見通しに対する警戒感が台頭したほか、通商摩擦を巡って米中関係が悪化し、アジアにおいて通貨安が進行したことを背景に、下落しました。2019年は、米中通商摩擦への懸念が続いたものの、タイやインドネシアの選挙を挟んで経済政策への期待が高まったことからみ合う展開となりました。2020年に入ってから償還日にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大への警戒感から下落した後、各国における積極的な財政政策や金融緩和への期待から徐々に戻りを試す展開となりました。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

(2010年10月15日～2020年10月14日)

<東南アジア成長株オープン（愛称 アセアン・ドリーム）>

主要な投資対象である「東南アジア成長株マザーファンド」の組入れを高位に維持して運用いたしました。

○東南アジア成長株マザーファンド

運用にあたっては、企業の事業環境、経営戦略、業績動向などを調査、分析して組入銘柄を選定し、株価推移や株価バリュエーション指標などを考慮して、個別銘柄の組入比率を調整しました。また、各国の政治情勢や金融市場の動向に合わせて、国別、業種別の組入比率を調整しました。2020年9月中旬には、償還に向けて保有株式の売却を進めました。

なお、組入外貨建資産につきましては、為替ヘッジを行いませんでした。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

(2010年10月15日～2020年10月14日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年 4 月15日～2020年10月14日)

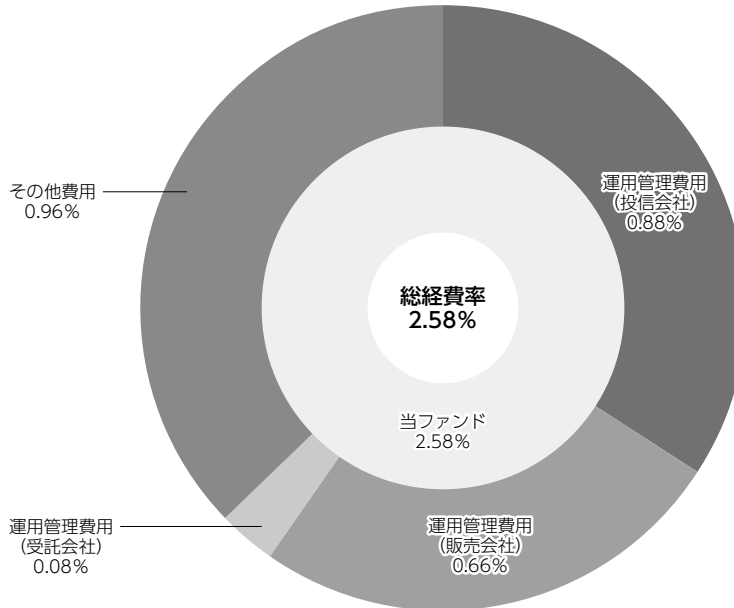
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	62 (34) (25) (3)	0.811 (0.441) (0.331) (0.039)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	26 (26)	0.335 (0.335)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	9 (9)	0.122 (0.122)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	37 (36) (1) (0)	0.482 (0.471) (0.007) (0.005)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	134	1.750	
期中の平均基準価額は、7,641円です。			

- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.58%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2020年4月15日～2020年10月14日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
東南アジア成長株マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 131,779	千円 138,596

（注）単位未満は切捨て。

○株式売買比率

（2020年4月15日～2020年10月14日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	東南アジア成長株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	154,415千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	120,335千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.28

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

（2020年4月15日～2020年10月14日）

利害関係人との取引状況

<東南アジア成長株オープン（愛称 アセアン・ドリーム）>
該当事項はございません。

<東南アジア成長株マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 14	百万円 10	% 71.4	百万円 140	百万円 77	% 55.0

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	453千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	280千円
(B)／(A)	61.9%

（注）売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

○組入資産の明細

（2020年10月14日現在）

有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期	首(前期末)
		口	数
東 南 ア ジ ア 成 長 株 マ ザ ー フ ァ ン ド			千口 131,779

（注）口数の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年10月14日現在）

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 134,427	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	134,427	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2020年10月14日現在）

項 目	債 還 時
	円
(A) 資産	134,427,397
コール・ローン等	134,427,397
(B) 負債	1,126,395
未払信託報酬	1,117,231
未払利息	82
その他未払費用	9,082
(C) 純資産総額(A-B)	133,301,002
元本	176,364,520
償還差損金	△ 43,063,518
(D) 受益権総口数	176,364,520口
1万口当たり償還価額(C/D)	7,558円27銭

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は43,063,518円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.755827円です。

（注）当ファンドの期首元本額は184,090,869円、期中追加設定元本額は2,273,651円、期中一部解約元本額は10,000,000円です。

○損益の状況（2020年4月15日～2020年10月14日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 797
受取利息	8
支払利息	△ 805
(B) 有価証券売買損益	7,878,919
売買益	8,258,221
売買損	△ 379,302
(C) 信託報酬等	△ 1,126,340
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,751,782
(E) 前期繰越損益金	△68,214,206
(F) 追加信託差損益金	18,398,906
(配当等相当額)	(26,135,580)
(売買損益相当額)	(△ 7,736,674)
償還差損金(D+E+F)	△43,063,518

（注）損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注）損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年10月15日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年10月14日		資産総額	134,427,397円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,126,395円
				純資産総額	133,301,002円
受益権口数	5,864,690,000口	176,364,520口	△5,688,325,480口	受益権口数	176,364,520口
元本額	5,864,690,000円	176,364,520円	△5,688,325,480円	1万円当たり償還金	7,558円27銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	15,017,977,936円	15,391,381,531円	10,249円	200円	2.0000%
第2期	3,030,491,797	2,523,943,216	8,328	0	0.0000
第3期	1,925,881,797	1,826,563,702	9,484	0	0.0000
第4期	1,363,302,422	1,263,180,974	9,266	0	0.0000
第5期	1,240,962,422	1,528,197,911	12,315	400	4.0000
第6期	1,053,340,937	1,171,440,153	11,121	200	2.0000
第7期	776,460,271	866,188,738	11,156	200	2.0000
第8期	488,563,104	550,162,747	11,261	200	2.0000
第9期	464,579,995	564,576,689	12,152	400	4.0000
第10期	588,156,141	588,329,195	10,003	0	0.0000
第11期	469,420,306	444,010,957	9,459	0	0.0000
第12期	373,277,161	333,620,995	8,938	0	0.0000
第13期	353,405,191	339,550,856	9,608	0	0.0000
第14期	338,540,601	360,877,136	10,660	200	2.0000
第15期	324,569,346	358,165,954	11,035	200	2.0000
第16期	256,624,297	255,599,288	9,960	0	0.0000
第17期	236,077,460	247,884,332	10,500	100	1.0000
第18期	209,867,841	208,446,863	9,932	0	0.0000
第19期	184,090,869	131,894,308	7,165	0	0.0000

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金	7,558円27銭
-----------	-----------

<お知らせ>

該当事項はございません。

東南アジア成長株マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じる場合がありますのでご了承ください。

東南アジア成長株マザーファンド

第10期 運用状況のご報告

償還日：2020年10月13日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	アセアン加盟国の株式（DR（預託証券）を含みます。）等に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	アセアン加盟国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率		株組入比率	株先物比率	純資産総額
		騰	落			
(設定日) 2010年10月15日	円 銭 10,000		% —	% —	% —	百万円 5,800
1期(2011年10月14日)	8,547		△14.5	96.9	—	2,490
2期(2012年10月15日)	9,701		13.5	96.1	—	1,294
3期(2013年10月15日)	12,585		29.7	95.2	—	1,137
4期(2014年10月14日)	13,429		6.7	96.7	—	522
5期(2015年10月14日)	12,401		△7.7	93.4	—	554
6期(2016年10月14日)	11,206		△9.6	89.6	—	322
7期(2017年10月16日)	13,922		24.2	93.9	—	354
8期(2018年10月15日)	13,446		△3.4	92.9	—	244
9期(2019年10月15日)	13,775		2.4	89.2	—	203
(償還時) 10期(2020年10月13日)	(償還価額) 10,531.99		△23.5	—	—	129

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年10月15日	円 銭 13,775	% —	% 89.2	% —	% —
10月末	13,995	1.6	89.4	—	—
11月末	13,741	△ 0.2	90.2	—	—
12月末	14,011	1.7	89.3	—	—
2020年1月末	13,468	△ 2.2	94.0	—	—
2月末	12,583	△ 8.7	88.0	—	—
3月末	9,090	△34.0	88.9	—	—
4月末	9,913	△28.0	93.6	—	—
5月末	10,388	△24.6	93.0	—	—
6月末	11,068	△19.7	89.5	—	—
7月末	10,658	△22.6	89.2	—	—
8月末	11,062	△19.7	86.2	—	—
9月末	10,570	△23.3	—	—	—
(償還時) 2020年10月13日	(償還価額) 10,531.99	△23.5	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額の推移

(2010年10月15日～2020年10月13日)



設定以来の投資環境

(2010年10月15日～2020年10月13日)

アセアン株式市場は、設定日から2011年7月にかけては、アセアン企業の好業績期待を背景に上昇しました。しかし2011年8月から9月にかけては外部環境の先行き不透明感から下落した後、2011年10月から2013年5月にかけては、世界的な金融緩和期待を背景に上昇しました。その後2013年12月にかけては、米国の量的緩和策の早期縮小観測と域内の内需減速懸念から下落しました。2014年は、アジアにおける経済改革が進む中、企業業績が上向くと期待から上昇しました。しかし2015年は、ギリシャ情勢など外部環境を巡る先行き不透明感が高まったことに加え、中国人民銀行が事実上の人民元切り下げを行い、アジア通貨が弱含むとの見方から軟調に推移しました。2016年から2017年にかけては、アジア各国の中央銀行が金融緩和策を行い、アジア企業の業績が堅調に推移する中、戻りを試す展開が続きました。2018年は、米国の長期金利上昇を受けて世界景気の見通しに対する警戒感が台頭したほか、通商摩擦を巡って米中関係が悪化し、アジアにおいて通貨安が進行したことを背景に、下落しました。2019年は、米中通商摩擦への懸念が続いたものの、タイやインドネシアの選挙を挟んで経済政策への期待が高まったことからみ合う展開となりました。2020年に入ってから償還日にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大への警戒感から下落した後、各国における積極的な財政政策や金融緩和への期待から徐々に戻りを試す展開となりました。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

(2010年10月15日～2020年10月13日)

運用にあたっては、企業の事業環境、経営戦略、業績動向などを調査、分析して組入銘柄を選定し、株価推移や株価バリュエーション指標などを考慮して、個別銘柄の組入比率を調整しました。また、各国の政治情勢や金融市場の動向に合わせて、国別、業種別の組入比率を調整しました。2020年9月中旬には、償還に向けて保有株式の売却を進めました。

なお、組入外貨建資産につきましては、為替ヘッジを行いませんでした。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

(2010年10月15日～2020年10月13日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年10月16日～2020年10月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 43 (43)	% 0.368 (0.368)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	15 (15)	0.132 (0.132)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	114 (113) (1)	0.973 (0.968) (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	172	1.473	
期中の平均基準価額は、11,712円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2019年10月16日～2020年10月13日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	シンガポール	百株 760	千シンガポールドル 160	百株 2,678	千シンガポールドル 660
	マレーシア	75	千マレーシアリンギット 119	1,165	千マレーシアリンギット 726
	タイ	1,230	千タイバーツ 3,273	5,120	千タイバーツ 10,933
	フィリピン	1,010	千フィリピンペソ 387	5,830	千フィリピンペソ 5,782
国	インドネシア	1,310	千インドネシアルピア 388,980	20,025	千インドネシアルピア 5,198,899
	ベトナム	—	千ベトナムドン —	816	千ベトナムドン 1,962,086

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年10月16日～2020年10月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	196,541千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	143,381千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.37

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月16日～2020年10月13日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株 式	百万円 16	% 53.3		百万円 90	% 54.2	
	百万円 30			百万円 166		

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	572千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	331千円
(B)／(A)	57.9%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

○組入資産の明細

(2020年10月13日現在)

有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(シンガポール)		百株
COMFORTDELGRO CORP LTD	200	
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	70	
DBS GROUP HOLDINGS LTD	68	
UNITED OVERSEAS BANK LTD	30	
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	150	
SATS LTD	150	
SILVERLAKE AXIS LTD	800	
VENTURE CORP LTD	50	
GENTING SINGAPORE LTD	400	
小計	株数	1,918
	銘柄数	9
(マレーシア)		
MALAYAN BANKING BHD	150	
TENAGA NASIONAL BHD	50	
HEINEKEN MALAYSIA BHD	90	
PRESS METAL ALUMINIUM HOLDIN	400	
BERMAZ AUTO BHD	400	
小計	株数	1,090
	銘柄数	5
(タイ)		
ELECTRICITY GENERA PCL-NVDR	10	
PTT PCL-NVDR	450	
PTT EXPLOR & PROD PCL-NVDR	100	
KASIKORN BANK PCL-NVDR	40	
CP ALL PCL-NVDR	30	
BERLI JUCKER PUBLIC CO-NVDR	100	
SINO THAI ENGR & CONSTR-NVDR	600	
LAND & HOUSES PUB - NVDR	1,000	
MAJOR CINEPLEX GROUP-NVDR	300	
AIRPORTS OF THAILAND PC-NVDR	130	
CENTRAL PATTANA PCL-NVDR	50	
SEAFCO PCL-NVDR	880	
INDORAMA VENTURES PCL-NVDR	100	
MUANGTHAI CAPITAL PCL-NVDR	100	
小計	株数	3,890
	銘柄数	14

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(フィリピン)		
JG SUMMIT HOLDINGS INC	200	
MEGAWORLD CORP	3,000	
AYALA CORPORATION	20	
BLOOMBERRY RESORTS CORP	1,500	
ROBINSONS RETAIL HOLDINGS IN	100	
小計	株数	4,820
	銘柄数	5
(インドネシア)		
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	1,500	
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	365	
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	1,000	
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	1,500	
UNITED TRACTORS TBK PT	100	
MITRA ADIPERKASA TBK PT	5,000	
JASA MARGA (PERSERO) TBK PT	1,600	
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T	400	
BANK TABUNGAN NEGARA PERSERO	2,250	
SUMBER ALFARIA TRIJAYA TBK P	4,000	
LINK NET TBK PT	1,000	
小計	株数	18,715
	銘柄数	11
(ベトナム)		
MILITARY COMMERCIAL JOINT	705	
MILITARY COMMERCIAL JOINT NEW	56	
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	54	
小計	株数	816
	銘柄数	3
合計	株数	31,249
	銘柄数	47

(注) 株数の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年10月13日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 129,721	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	129,721	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年10月13日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	129,721,511
コール・ローン等	129,721,511
(B) 負債	339
未払利息	43
その他未払費用	296
(C) 純資産総額(A-B)	129,721,172
元本	123,168,686
償還差益金	6,552,486
(D) 受益権総口数	123,168,686口
1万口当たり償還価額(C/D)	10,531円99銭

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,053,199円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は148,026,674円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は24,857,988円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。
東南アジア成長株オープン

123,168,686円

○損益の状況 (2019年10月16日～2020年10月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,970,503
受取配当金	3,974,833
受取利息	39
支払利息	△ 4,369
(B) 有価証券売買損益	△47,080,976
売買益	2,496,833
売買損	△49,577,809
(C) その他費用等	△ 1,513,569
(D) 当期損益金(A+B+C)	△44,624,042
(E) 前期繰越損益金	55,883,634
(F) 解約差損益金	△ 4,707,106
償還差益金(D+E+F)	6,552,486

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・「東南アジア成長株オープン(愛称 アセアン・ドリーム)」が償還となり、当ファンドを投資対象とする証券投資信託がなくなることから、投資信託約款の規定に基づき投資信託契約を解約し、2020年10月13日をもって繰上償還となりました。